

大会規定 円滑な競技進行と大会運営、コロナ感染対策の徹底とインフルエンザ流行への対応策を規定します

I 競技規定 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則を準用し、次の細則を付加します

- 1 ディフェンス マンツーマンルールを順守して実施する。コミッショナーは置かない
- 2 規律遵守 ミニバスケットのテーマとルールを遵守し、指導者のモラルと選手のマナーの向上に努める
- 3 試合時間 各クォーターは6分間、ハーフタイムは6分間とする 6-1-6-⑥-6-1-6
クォータータイム1分間とタイムアウト45秒間を厳守する。ハーフタイムに次試合の練習はできない
- 4 延長戦 同点の時は2分間休憩後に3分間行う。再延長の時も2分間休憩後3分間を繰り返す
- 5 試合間隔 15分間隔を原則とする。機敏なベンチや審判及びTOの交代に努める
- 6 出場制限 第3クォーターまでに10人以上相手が[8~9人チームの時も]が出場する
選手は3クォーター続けて出場はできない。但し、8~9人のチームは第4クォーターまでに全員出場する
8人未満になったチームとの対戦は相手人数に合わせて試合しても良い。結果は20-0とする

※混合チームは勝敗は20-0 とする

- 7 ベンチ ベンチに入れるのは、監督、コーチ、マネージャー、保護者代表、選手15名以内とする
対戦表の左側チームが、TOに向かって右側ベンチとしユニホームは淡色とする
- 8 コート 制限区域(長方形と台形)は体育館の現状で使用する
エンドラインはバックボードから85~120Cmとする

- 9 競技方法 1日目 予選リーグ(4チームずつ、男女12ブロック)

[順位の決め方]

①同勝敗の時は直接対戦結果を優先

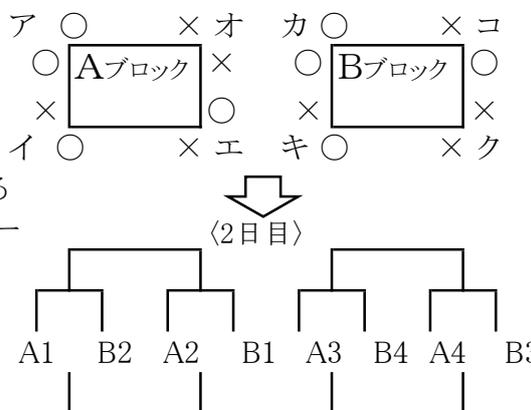
②直接対戦ない時は決定戦(6分間の前後半)

- ・タイムアウトは前後半各1回、交代は4Qに準じる
- ・前後半ごとにチームファール5回目からフリースロー
個人ファール3回で退場

③決定戦が同点の時は、延長戦規定による

- 2日目 決勝トーナメント(予選の1・2位、男女6ブロック)

交歓トーナメント(予選の3・4位、男女6ブロック)



- 10 競技運営 (1)審判員(E級以上の公認審判員)の帯同を原則とする。審判員は必ず審判服を着用する
(2)出場登録は、第1試合は15分前までに、第2試合以降は前試合のハーフタイムまでに行う
試合開始3分前までに、コーチのサイン及び第1Q出場登録を行う
(3)TO席には指導者または責任者がついて指導し、審判とともにスコアを確認する

II 運営規定 円滑な大会運営に向けて、次の項目を規定します

- 1 諸連絡 組合せ日程やチームへの諸連絡は大会HPで行います(11月10日・20日,12月10・20日の予定)
- 2 日程 (1)8時30分 駐車場開場 主管校入館(会場設営)
(2)9時00分 入館 ←玄関ドア開いたら
(3)9時15分 代表者会議 第1試合チーム練習
(4)9時30分 第1試合
- 3 入館時間 **早く来過ぎないで！(遠来は大変ですが、近くまで来て時間調整して来場ください)**
駐車後は、館内準備が済み玄関ドア開くまで車内待機する。玄関付近に密集しないでください
- 4 駐車台数 各チーム7台以下とします。厳守してください
- 5 代表者会 試合に合わせ遅く着くチームも、必ず代表者は全校出席してください。ステージで開きます
- 6 参加費 第1日目の来場時に、各会場受付で納めてください
- 7 表彰 閉会式に代えて、決勝戦終了後(両チームはベンチ前に整列)にTO前で表彰します
- 8 参加賞 参加賞を全チーム及び全選手に授与します(大会初日に受付で)
- 9 参加承諾書 保護者は大会要項や大会規定を確認し、選手の参加と大会報道あることも含め承諾書を提出する
- 10 撮影 大会の動画をSNS等にアップしない。撮影等でフラッシュを利用しないでください
- 11 ごみ処理 ゴミ袋を持参してごみは全て持ち帰る ※ゴミ箱に捨てない。弁当の空箱は業者に確実に引渡す
- 12 シューズ シューズ入れを持参し、玄関及び靴箱にシューズを置かない
- 13 喫煙 諫早市は公立体育館は館外の指定場所、学校は敷地内禁煙です